

齊藤大臣発言要旨

- 今般、リニア中央新幹線静岡工区有識者会議において、環境保全に関する報告書が取りまとめられた。
- 昨日、私は、中村座長にお会いして、直接報告を受け、データに基づき、科学的・客観的に議論され、モニタリングの結果に応じて対策を見直すことで、トンネル掘削による環境への影響を最小化する方策がとりまとめられたと報告を受けた。
- 国土交通省としては、対策が着実に実行されているか、継続的に確認するので、本報告書で取りまとめられた内容にしっかり取り組むことを貴社に求める。中でも特に、
 - ・有識者会議における議論等を通じて醸成された環境保全についての意識を、社内全体で共有し、本報告書で整理された環境保全措置やモニタリング等の対策に全力で取り組むこと
 - ・地域の関係者との双方向のコミュニケーションを十分に図ること
 - ・本プロジェクトに限らず、南アルプスの自然環境の持続可能な利活用に資する取組みなど、南アルプスの環境保全の様々な取組みに積極的に貢献し、これらの取組みを見える形で示すことを求める。

以上